

いずも

つながる
ひろがる
ささえあう

vol. 159 | 7月・8月号 | 令和7年8月20日発行 |

社会福祉法人
出雲市社会福祉協議会



JALまね出雲地区本部南部ブロックのみなさん

TOPIC! 〈p2〉 会長就任にあたって

〈p3〉 新役員体制の紹介

〈p4〉 令和6年度事業報告

〈p5〉 令和6年度決算報告

〈p6〉 お知らせ・募集

- ・広報音訳ボランティア養成講座
- ・令和7年度出雲市総合社会福祉大会
- ・佐田支所の開所日について

災害義援金・海外救援金

〈p7〉 ご寄附ありがとうございます

〈p8〉 令和7年度生活困窮者自立相談支援事業研修会
「(仮題) ひきこもり状態にある方の理解を深める」

いずりんレポート

- ・フードドライブ
- ・出雲市立第三中学校
- ・神門地区 ひみつきち子ども食堂

ふくしの支え手企業 vol.2「株式会社島根富士通」



会長就任にあたって

金築 真志

去る六月二十四日の役員改選に伴い、出雲市社会福祉協議会の会長に就任いたしました。本市の地域福祉の中核を担う組織の代表となり、その重責に身の引き締まる思いであります。また、これまで渡部英二前会長が住民福祉の向上に尽力されたことに対し深く敬意を表するとともに、その志をしっかりと受け継いでいきたいと考えております。

さて、四年に渡るコロナ禍を経て、現在は長引く物価高騰が主食である米にも及ぶなど、私たちの暮らしにとって大変厳しい社会情勢が続いています。全国で相次ぐ自然災害なども含め、様々な要因で、生活の先行きに何かしらの不安を感じている方が多いのではないのでしょうか。

しかし、こういった社会であるからこそ、地域福祉の原点である「お互いのつながりや助け合い」の重要性が、よりクローズアップされて価値を持つように思います。ご近所同士の声のかけ合い、困っている人を助けたいとの思い、そのような皆様方のお気持ちが私たちの社会を大本のところで支えています。その思いを大切にして、より大きく多様なつながりを作っていくことが、社協の大事な使命であると考えております。

私も、もとより微力ではありますが、地域福祉の向上に尽力してまいります。皆様には益々のご理解とご協力を心よりお願い申しあげ、会長就任にあたってのご挨拶といたします。



新役員体制の紹介

このたび、新たな役員体制となりましたので、理事・監事・評議員をご紹介します。



会長

金築 真志

元出雲市健康福祉部長



副会長

阿食 かをる

社会福祉法人金太郎の家
理事長



副会長

山本 順久

社会福祉法人創文会
理事長



常務理事

新宮 直行

出雲市社会福祉協議会
事務局長

理事



安食 和彦

出雲市健康福祉部長



小田 美紀子(新)

島根県立大学看護学科
教授



片寄 靖久(新)

出雲地区保護司会
事務局長



金築 千晴

要約筆記サークル
いずもかけはし代表



川瀬 英

社会福祉法人
ひらた福祉会理事長



坂本 伸仁(新)

元出雲市こども未来部
次長



杉原 一平

わくわく食堂代表



玉田 珠美

社会福祉法人親和会
理事長



柳楽 好美

障がい者自立支援事業所
ぼんぼん船管理者



廣戸 悦子

出雲市民生委員
児童委員協議会副会長



堀西 雅亮

島根県
外国人地域サポーター

監事 3人

大野 啓司

馬庭 隆

安原 満(新)

評議員 20人

芦矢 京子

石飛 忠海(新)

石橋 健一(新)

石橋 正伸

伊藤 恭子(新)

伊藤 精一(新)

内田 剛(新)

金山 千夜子(新)

川光 栄子

高橋 陽(新)

多久和 祥司

立脇 涉(新)

田中 勤一(新)

原 洋子

樋口 和弘(新)

福場 由紀子

三木 由美子(新)

山田 京子(新)

山田 学(新)

和田 俊之(新)

(新)…新任 ※敬称略

任期

理事・監事

令和7年6月24日～令和9年の定時評議員会の終結の時

評議員

令和7年6月24日～令和11年の定時評議員会の終結の時



令和6年度事業報告

出雲市社会福祉協議会では、誰もが安心して暮らせるまちづくり「地域共生社会の実現」を目指し、様々な課題に対応するため、地域福祉の推進に取り組みました。

令和6年度の主な取組

■ 地域包括ケアの推進

高齢者あんしん支援センターの活動を引き続き推進するとともに、あらゆる生活上の課題をワン・ストップで受け止め解決につなげる『総合的な相談支援体制』の整備を進めました。

■ 生活困窮者等への支援

生活困窮等、さまざまな生活課題を抱える世帯(人)に対し、問題解決と自立に向けた支援を行いました。

■ 権利擁護を必要とする人への支援

認知症、知的障がい、精神障がいなどにより判断能力に不安がある方に対し、日常生活自立支援事業や法人後見事業等の事業により権利擁護に取り組みました。

■ 生活支援体制整備



在宅福祉サービス団体連絡会

だれもが住み慣れた地域で暮らし続けられるよう、地域での生活支援サービスと支え合いの体制づくりを進めました。

■ 物価高騰等の影響を受けた人への支援



フードドライブを2回開催し、物価高騰等の影響により困窮される家庭や子育て世帯へ、地域の皆様からご寄贈いただいた食品・日用品を届けました。

○協力者：277の個人・団体 ○利用者：延べ2,758人

■ 子ども食堂への支援

立ち上げの相談や助成金等の情報提供、団体同士のつながりづくりを行いました。また、「出雲市子ども食堂サイト」を開設しました。

○市内の子ども食堂数：38ヶ所
(うち令和6年度開設：10ヶ所)



古志すまいる食堂

＼ サイトはこちら /



■ 地域の福祉活動の推進

地区社会福祉協議会や福祉団体等が地域の福祉課題を解決するために行う活動を支援しました。



出雲市不登校親の会「ユナイト出雲」

■ 福祉教育の推進



神戸川小 アイマスク体験

職員やボランティア団体、介護の専門職などが学校や地域に出向き、「福祉の心の醸成」や「ふくしの人づくり」を進めました。

○実施回数：139回

■ 総合的な相談支援

ひきこもりの方や学校へ行きづらい子ども達とその保護者などの声を形にした「出雲のサードプレイスMAP」を作成しました。

＼ MAPはこちら /



令和6年度事業報告の詳細は本会ホームページに掲載しております。

出雲市社会福祉協議会 事業報告

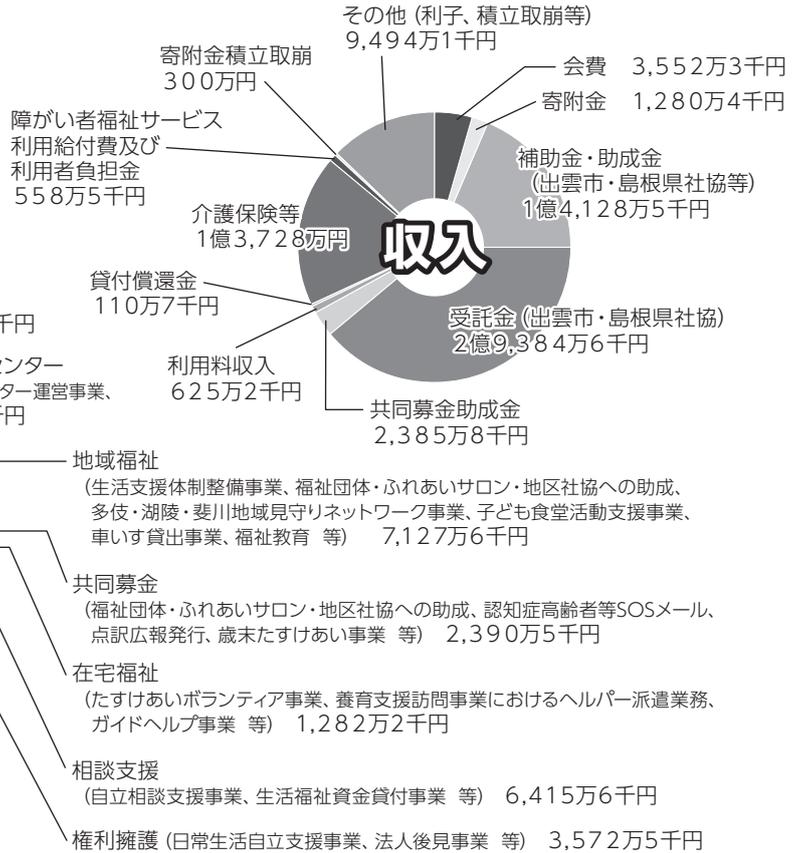
検索



令和6年度決算報告

令和6年4月1日～令和7年3月31日

決算額 7億5,548万1千円



企画広報

(社協だより、ホームページ、音訊広報発行、地域福祉活動計画、福祉大会、総合相談事業、フードドライブ事業等) 2,859万1千円

ボランティア・まちづくりセンター
(ボランティア・まちづくりセンター運営事業、研修会等) 730万7千円

次年度へ繰越
5,409万9千円

令和6年度の寄附金を
令和7年度事業の財源として
活用するための積立
1,236万5千円

法人運営事業
1億672万7千円

施設管理事業
(出雲市社会福祉センター、
平田福祉館、多伎地域福祉センター)
2,674万4千円

高齢者あんしん支援センター事業
3億1,176万4千円

地域福祉
(生活支援体制整備事業、福祉団体・ふれあいサロン・地区社協への助成、
多伎・湖陵・斐川地域見守りネットワーク事業、子ども食堂活動支援事業、
車いす貸出事業、福祉教育等) 7,127万6千円

共同募金
(福祉団体・ふれあいサロン・地区社協への助成、認知症高齢者等SOSメール、
点訊広報発行、歳末たすけあい事業等) 2,390万5千円

在宅福祉
(たすけあいボランティア事業、養育支援訪問事業におけるヘルパー派遣業務、
ガイドヘルプ事業等) 1,282万2千円

相談支援
(自立相談支援事業、生活福祉資金貸付事業等) 6,415万6千円

権利擁護 (日常生活自立支援事業、法人後見事業等) 3,572万5千円

貸借対照表

借方 (単位：千円)	
科目名	金額
《資産の部》	
流動資産	96,026
現金預金	70,651
事業未収金	24,856
未収金	126
貯蔵品	1
立替金	5
前払費用	296
預け金	91
固定資産	896,788
基本財産	42,281
定期預金	9,000
建物	33,281
その他固定資産	854,507
土地	11,294
建物	46,310
車両運搬具	2,847
器具及び備品	2,915
有形リース資産	6,737
ソフトウェア	352
貸付事業資金貸付金	741
長期預け金	105,540
退職給付引当資産	45,036
福祉事業積立資産	409,295
センター建設積立資産	200,000
権利擁護積立資産	125,078
助成積立資産	84,217
修繕積立資産	70,567
寄附金積立資産	127,507
たすけあいボラ積立資産	1,528
人件費積立資産 (ガイド)	1,000
運営資金積立資産 (包括)	6,500
地域包括推進事業積立資産	16,338
資産の部合計	992,814

貸方 (単位：千円)	
科目名	金額
《負債の部》	
流動負債	43,647
事業未払金	12,042
その他の未払金	2,138
1年以内返済予定リース債務	1,720
未払費用	8,037
預り金	17,399
職員預り金	2,029
前受金	1
前受収益	281
固定負債	180,511
リース債務	5,017
退職給付引当金	175,494
負債の部合計	224,158
《純資産の部》	
基本金	9,000
国庫補助金等特別積立金	33,386
福祉事業積立金	409,295
センター建設積立金	200,000
権利擁護積立金	125,078
助成積立金	84,217
修繕積立金	70,567
寄附金積立金	127,507
たすけあいボラ積立金	1,528
人件費積立金 (ガイド)	1,000
運営資金積立金 (包括)	6,500
地域包括推進事業積立金	16,338
次期繰越活動増減差額	93,535
うち当期活動増減差額	4,103
純資産の部合計	768,656
負債及び純資産の部合計	992,814



広報音訳ボランティア養成講座

視覚障がいのある方に、広報紙などを CD に録音して伝えるための知識と技術を学びます。

- 日 時：令和7年10月2日～12月11日まで（全11回）
毎週木曜日 13:30～15:30
- 場 所：出雲市社会福祉センター
- 対象者：出雲市在住で、講座修了後は音訳グループに所属して音訳活動ができる方
- 定 員：8名（先着順）
- 受講料：無料 ただし、テキスト代660円程度が必要
- 申込方法：①氏名 ②住所 ③電話番号 をご連絡ください。
- 申込締切：令和7年9月19日（金）

「音訳ってどんなことをするの？」
「受講する前に少し体験してみたい」
という方向けにミニ体験会を行います

- 日 時：令和7年9月10日（水）～9月11日（木）
- 場 所：出雲市社会福祉センター
個別対応しますので、お電話でご予約ください。

問合せ・申込先 地域福祉課 ☎23-3781 FAX20-7733 メール fukushi@izumoshakyo.jp
※メールでのお問合せ・申込の際は件名を「広報音訳ボランティア養成講座」としてください。

令和7年度出雲市総合社会福祉大会

- 日 時：令和7年9月12日（金）
13:30～15:30
 - 会 場：出雲市民会館 大ホール
 - 内 容：式典（長寿のお祝い、社会福祉功労者の表彰）
講演 講師：島根大学 法文学部 教授
毎熊 浩一 氏
- 障がい者就労継続支援事業所による商品販売もあります。
○駐車場に限りがございますので公共交通機関のご利用をお願いいたします。

問合せ先 総務課企画係 ☎23-3781

佐田支所の開所日について

8月18日（月）より佐田支所の開所日を以下のとおり変更させていただきます。

開 所 日

【変更前】月曜日・水曜日・金曜日（週3日）

【変更後】月曜日～金曜日（週5日）

※開所時間は午前8時30分から午後5時15分までです。
※職員体制の都合により、不在にする場合があります。

問合せ先 地域福祉課 ☎23-3781

災害義援金・海外救援金のお知らせ

名 称	送金額（7月31日現在）	受付期間
令和6年能登半島地震災害義援金 ※配分先：石川県、富山県、新潟県	これまでの送金額 6,212,434円	令和7年12月26日まで
令和6年9月能登半島大雨災害義援金 ※配分先：石川県	これまでの送金額 620,487円	令和7年12月26日まで
令和7年大船渡市赤崎町林野火災義援金	最終送金累計額 318,081円	受付終了
令和7年トカラ列島近海を震源とする地震災害義援金	これまでの送金額 0円	令和7年12月26日まで
バングラデシュ南部避難民救援金	これまでの送金額 11,000円	令和8年3月31日まで
ウクライナ人道危機救援金	これまでの送金額 2,540,027円	令和8年3月31日まで
中東人道危機救援金	これまでの送金額 0円	令和8年3月31日まで
2025年ミャンマー地震救援金	最終送金累計額 10,000円	受付終了

問合せ先／日本赤十字社島根県支部出雲市地区（事務局 出雲市社会福祉協議会本所・各支所）



ご寄附 ありがとうございます

令和7年5月11日 ~ 令和7年7月10日受付分 (敬称略)

*出雲市社会福祉協議会ではご寄附いただいた方のご意志を尊重し、氏名等を掲載しています。なお、金額は掲載しませんのでご了承ください。

一般寄付

<出雲>

古志町 高見 一弘

<団体>

出雲つばき会 会長 森山 晃兆
連合島根中部地域協議会
(フードドライブ協力金として)
阿宮小学校36年度卒業生同窓会
(喜寿のお祝いの会)

香典・玉串料・お花料返し

() 内は故人

<出雲>

今市町 脇山 毅 (達哉)
今市町 今岡 忠廣 (進)
今市町 水谷 厚志 (勲)
今市町 松本 佳子 (節子)
今市町 石原 鋭一 (研一)
今市町 妹尾 俊秀 (喜子)
大津町 天野 茂樹 (愿)
塩冶町 栗原 郁人 (重剛)
古志町 足立 智也 (正一)
松寄下町 藤本 晶彦 (薫彦)
小山町 太田 郁子 (持田 恵子)
里方町 宮崎 隆良 (アエ子)
平野町 岸 静子 (良悦)
野尻町 西山 弘之 (照雄)
朝山町 江角 智也 (昭信)
知井宮町 吉田 薫 (繁夫)

神門町 伊藤 貞二 (廣男)
西園町 竹田 省三 (富子)
西園町 森山 富雄 (小枝子)

<平田>

平田町 林 大輔 (志美子)
平田町 長廻 俊範 (廣子)
平田町 細田 健一 (栄一)
平田町 清水 正顕 (長谷川 ヒデ子)
平田町 渡部 博子 (充)
平田町 大島 穰 (京子)
西平田町 大福 修司 (一郎)
灘分町 須谷 八美 (誠)
島村町 福田 耕一 (雅夫)
国富町 多久和 斉 (幸)
万田町 清水 進 (和子)
河下町 吉木 静子 (高橋 恵美子)
唐川町 荒木 隆宏 (重子)
東福町 福田 隆 (明己)
東福町 河原 美夫 (朝子)
久多見町 多久田 みづ系 (三島 均)
野石谷町 原 伴江 (正好)
野石谷町 原 伴江 (ツタエ)
園 町 橋本 満 (錦織 トヨ子)
園 町 大森 啓幸 (年代)
小境町 堀内 孝芳 (美代子)
小境町 梶谷 善之 (忠善)
小境町 朝日 均 (庸子)
小津町 落合 由美子 (太)
十六島町 樋野 広人 (昭伊)
十六島町 渡部 克実 (チヨコ)

釜浦町 和泉 美香 (征二)
美保町 佐藤 秀徳 (美佐子)
三津町 佐藤 強 (照子)
小伊津町 釜屋 啓子 (治男)
美野町 常松 幸二 (光江)
美野町 原田 和紀 (敬一)

<佐田>

毛 津 今岡 隆 (一郎)
吉 野 神田 和秀 (満穂)
反 辺 安喰 美恵子 (学)

<多伎>

口田儀 石飛 敬 (勉)
口田儀 大谷 将泰 (育恵)
口田儀 広瀬 耕治 (益子)
小 田 川上 ますみ (イサ子)
小 田 石飛 康子 (政雄)
小 田 三上 征夫 (主子)
小 田 安井 和広 (庸邦)
小 田 安井 恭治 (昭)
小 田 花田 志信 (幸榮)
久 村 石橋 輝子 (佳昌)

<湖陵>

二 部 野津 茂義 (美代子)

<大社>

菱 根 足立 真司 (俊夫)
菱 根 手銭 修 (ヨシ子)
北荒木 三原 康司 (信子)

杵築西 神田 恵子 (大國 真穂)
杵築西 伊田 幸雄 (幸子)
杵築西 荒木 利幸 (京子)
杵築西 高橋 博行 (定子)

<斐川>

荘 原 西村 健太郎 (啓之)
上庄原 山根 透 (明)
出 西 鎌田 英司 (清子)
出 西 多々納 広美 (澄枝)
求 院 青木 康一 (康則)
上直江 西 良子 (昭夫)
冲 洲 安食 剛 (實)

匿名

9件

ご寄贈

<湖陵>

三 部 野津 加壽恵

<斐川>

荘 原 岩崎 和子

皆さまからのご寄附は、市内で福祉活動を行う団体及び
各地区社会福祉協議会への助成などに使わせていただいております。

- 出雲市社会福祉協議会に対する寄附は、住民税と所得税の控除対象になります。また、寄附者が法人の場合には、損金算入の制度が利用できます。

【例】出雲市にお住まいの方が本会へ50,000円の寄附をされた場合

※税額控除を選択した場合

〔1〕所得税 (50,000円 - 2,000円) × 40% = 19,200円

〔2〕住民税 (50,000円 - 2,000円) × 10% = 4,800円

〔1〕 + 〔2〕 = 24,000円 …… 税額控除額となります。

※一例であり、個々のケースにより控除額は変わります。詳しくは税務署等へお問い合わせください。

- 「地区の社会福祉協議会へ寄附をしたが、市の社協だよりに掲載されていない」とのお問い合わせにつきまして、本会と各地区の社会福祉協議会は地域福祉の推進におけるパートナーであり連携して事業を行っておりますが、別の団体であることから、各地区社会福祉協議会に対する寄附はこの紙面に掲載しておりません。ご了承ください。



令和7年度生活困窮者自立相談支援事業研修会「(仮題)ひきこもり状態にある方の理解を深める」

ひきこもり支援の輪が広がることを目的に開催します。

- 日時：令和7年10月29日(水) 13:30~16:00
- 会場：朱鷺会館 大ホール
- 内容：
 - ・講演「ひきこもりの理解と回復のヒント(仮)」
講師：公認心理師・臨床心理士 荒川 ゆかり氏
 - ・パネルディスカッション「ひきこもり、当事者・支援者の声」
パネリスト：経験者、支援団体、有識者
- 参加費：無料 ● 定員：100名(先着順)
- 申込方法：10月15日(水)までに①氏名
②電話番号 ③所属団体を連絡いただくか、右記二次元コードからお申込みください。



問合せ・申込先

生活支援課 ☎23-3790 FAX 20-7733 メール fukushi@izumoshakyo.jp
※メールでの問合せ・申込みの際は、件名を「ひきこもり研修会」としてください。



フードドライブ 地域の支え手に感謝

社会福祉法人職員やボランティアさんが寄贈品の仕分けやパッキングに汗を流してくださいました。一人ひとりの「なにかしたい」想いにフードドライブ事業は支えられています！



第三中学校1年生と 障がいを知る

さまざまな障がいや必要なサポートを知るあいさつ研修を実施。「学んだことを家族と共有したい」、「自分にできることをしたい」など心強い声に溢れる福祉学習となりました！



神門地区 ひみつきち子ども食堂

学校に行きづらい子どもたちに安心の場を、と活動するNPO法人美身伝心が子ども食堂をオープン。一緒に料理をして食卓を囲み、楽しい時間を分かち合う、大切な居場所となっています！

レポート



今後も地域とのつながりを大切に、持続可能な社会の実現に向けて、私たちにできることを一つひとつ積み重ねてまいります。



私たちは、フードドライブの取り組みを通じて、食品ロスの削減や地域福祉への貢献を目指しております。「もったいない」という気持ちを「ありがたい」との想いへとつなげ、必要とされる方々のもとへ食品が届くことを願いながら、社内でもこの活動への理解と協力を深めております。こうした取り組みが、日々の暮らしの中で地域の皆さまのお役に立てていければ幸いです。

企業の声

本会が生活にお困りの方や子育て世帯を「食」で応援するフードドライブ事業にあわせ、社員のみなさんが家庭から寄せてくださった食品や日用品を寄贈いただいています。米不足や物価高騰等によりお届けする食品の確保が難しいなか、本会の取組を支えてくださる心強い存在です！

Vol.2

株式会社島根富士通

ふだんのくらしをしあわせにする
地元企業をご紹介します！

ふくしの支え手企業



出雲市社会福祉協議会連絡先

〈窓口対応〉平日8:30~17:15

☎23-3781(代表) FAX20-7733(代表)

☑ fukushi@izumoshakyo.jp

ホームページ <https://www.izumoshakyo.jp/>

総務課・地域福祉課/☎23-3781 FAX20-7733

生活支援課/☎23-3790 FAX20-7733

いずも権利擁護センター/☎25-0955 FAX20-7733

平田支所/☎63-4624 FAX63-5011

佐田支所/☎84-0131 FAX84-9034

多伎支所/☎86-2331 FAX86-2351

湖陵支所/☎43-2310 FAX43-2226

大社支所/☎53-3196 FAX53-6053

斐川支所/☎73-9330 FAX72-4068



高齢者あんしん支援センター

出雲/☎25-0707 FAX25-0901

平田/☎63-8200 FAX63-5011

佐田/☎84-0019 FAX84-9034

多伎/☎86-7122 FAX86-2351

湖陵/☎43-7611 FAX43-2226

大社/☎53-3232 FAX53-6053

斐川/☎73-9125 FAX72-4068

